

大分

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[推薦入学者選抜] [連携型中高一貫教育に係る入学者選抜] [帰国・外国人生徒特別入学者選抜]

○面接等

2/6・7

○内定通知

2/7～8

[第一次入学者選抜]

●学力検査

3/5

○面接等

3/6

○合格者発表

3/8

※二次入試実施校等発表 3/8

2. 学力検査

[第一次入学者選抜]

国語：50分・60点

数学：50分・60点

英語：50分・60点

理科：50分・60点

社会：50分・60点

<300点満点>

※傾斜配点を実施できる。→「備考」参照。

※出題教科は、3～5教科の範囲内で学校ごとに定める。(R6年度は全高校5教科で実施)

※推薦入試A実施校の3校は、適性検査を実施できる。(R6年度は芸術緑丘のみ実施)

○英語聞き取りあり

○国語条件作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

○1年…5段階（絶対評価）

○2年…5段階（絶対評価）

○3年…5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

3年を2倍し、さらに1~3年の実技の合計を加える。

1・2年：9教科×5段階×2学年=90点

3年：9教科×5段階×2=90点

1~3年：1年4教科×5段階+2年4教科×5段階+3年4教科×5段階×2=80点

<260点満点>

学力検査を実施しない教科がある場合は、その教科分も加える。

1年1教科×5段階+2年1教科×5段階+3年1教科×5段階×2=20点

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校により異なる。

○同等(5:5)…1校

○学力検査重視(4:6または3:7)…38校

[判定方法]

調査書点と学力検査点、調査書のその他の記載事項、実施した場合は面接等を資料として、総合的に判定する。

5. 推薦入学等

■推薦入試A

下記の3校で実施。

音楽科を志望する者は志望調査票を提出。

[検査内容]

適性検査、面接、小論文

[実施校・定員に対する比率]

○別府翔青のグローバルコミュニケーション科…75%以内

○大分舞鶴の理数科…50%以内

○芸術緑丘の音楽科・美術科…100%

■推薦入試B

推薦入試A実施学科と爽風館を除く全学科で実施。スポーツ活動・文化活動・その他の活動で成果を収めた者が対象。

職業に関する同一大学科内の学科間で第2志望を認める高校がある。

[検査内容]

面接、《小論文》

[定員に対する比率]

○普通科、専門学科…20%以内

○総合学科…30%以内

※募集枠の一部を全国募集する高校・学科の定員に対する全国募集枠の比率(「備考」参照)

○安心院の普通科…20%以内のうち10%

○国東…30%以内のうち10%

○久住高原農業の農業科…50%以内のうち 30%

■連携型入試

安心院、由布の入学者選抜は推薦選抜、連携型選抜、第一次入学者選抜による。

連携型入試に応募できるのは、連携型中学校を卒業・卒業見込みの者で、推薦入試には併願できない。

「中高連携した学習の記録」を提出。

[検査内容]

面接、《小論文》

[募集人員]

入学定員を上限とする。

■帰国・外国人生徒特別入学者選抜

別府翔青のグローバルコミュニケーション科で実施。

推薦入試・連携型入試との併願はできない。

[検査内容]（実施日：2/6）

面接(英語)、小論文(英語)

[募集人員]

若干名

6. 備考

第一次入学者選抜で面接を実施するのは 7 校。

中津南耶馬渓校、安心院、大分東、由布、海洋科学、津久見、久住高原農業
大分舞鶴の普通科と理数科は、一つの学科としてくくり募集する。

二つ以上の学科がある高校では、選抜の資料を満たす範囲で第 2 志望を認める。

面接を実施する高校あり。

※全国募集実施校

推薦入試で募集枠に満たなかった場合、一次・二次入試で募集する。

※推薦入試、連携型選抜、帰国・外国人生徒特別入学者選抜、第一次入学者選抜に合格した者は、第二次入学者選抜に出願することはできない。

■帰国・外国人生徒に係る特例措置

受験する際に配慮が必要と認められた者について、以下の特例措置を取る。

- ・問題文・解答用紙の漢字に振り仮名を付す。
- ・検査時間を延長する。
- ・別室受験。

[学力検査の傾斜配点]

○別府翔青…英 × 1.5